

出した人は、施設所在地の県内市町村からは、医療費受給資格が認められない状況であり、窓口負担した医療費の領収書を保管してもらっている状況であるため、本条例の改正後に未請求分を申請してもらう予定である。

#### 議案第37号

### 市立小中学校適正規模・適正配置審議会条例

初雁自由政令会 | 川越志政会 | 無所属

**問**適正規模・適正配置とは、どのようなことか伺う。

**答**適正規模は教育的観点に加え地域コミュニティの核としての性格にも配慮した学校規模の適正化のこと、適正配置は通学条件としての適切な通学距離のことである。

**問**審議会の委員はどのような者を想定しているのか伺う。

**答**教育の他、地域政策分野の研究者等、自治会や民生児童委員などからの代表者、小中学校の校長会やPTAなどからの代表者を想定している。

**問**適正規模・適正配置をどのように進めていくのか伺う。

**答**審議会の答申を踏まえ、教育委員会の基本方針を策定し、その方針に基づき、標準的な規模を下回る小中学校の適正化について、児童生徒数の推移を踏まえながら、必要に応じて地域との協議を行っていく。

**問**本市のこれまでの取り組み状況について伺う。

**答**小中学校の在り方検討委員会において、適正規模等の検討方針を定め、中・長期的な児童生徒数や学級数を推測し、適正規模等について研究を進めてきた。

**問**過去に統合等を実施した事例について伺う。

**答**平成17年度から平成20年度にかけて、意見聴取会や懇談会、準備会を開催し、4年間の協議を経て、平成21年度に古谷東小学校と古谷小学校を統合した例がある。

**問**小中学校の在り方検討委員会の取り組みを踏まえて、今後どのように進めていくのか伺う。

**答**小中学校の在り方検討委員会で検討してきた内容を諮問事項とし、審議会において調査審議をしてもらい、客観的な評価として答申を得たいと考えている。

**問**当事者である子どもの審議会への参画も考えられるが、子どもの声をどのように取り入れて進めていくのか。

**答**学校の小規模化が進み、その学校について個別具体的に検討する必要が生じた場合には、当該校に在籍する児童生徒およびその保護者、就学前の子どもの保護者を対象にアンケート等によって意見を聞くなどして、当該校にとっての適正化の在り方を検討していく。

**問**学校は地域の要である。地域への配慮について伺う。

**答**学校は、児童生徒の教育のための施設であるだけでなく、各地域のコミュニティの核としての性格を有し、さまざまな機能を併せ持っている。このような多様な機

能に留意しながら、教育環境の改善への十分な理解と協力を得られるよう、丁寧に地域との協議を行っていく。

#### 議案第40号

### 権利の放棄

公明党

**問**放棄する市営住宅使用料などの徴収は、これまでどのように行ってきたのか伺う。

**答**督促状や催告書を送付する他、訪問による催告、徴収を実施してきた。また、相手方の申し出により分割納付に対応していたが、生活保護受給などから平成30年に徴収を停止し、経過管理とした。

**問**なぜここで債権を放棄することとしたのか伺う。

**答**市営住宅使用料の債権管理においては、債権の回収に重点を置き、催告、調査等を行うとともに、徴収困難な事案については、債権放棄の事務を順次進めている。本案件は、本人の納付意思の状況から経過管理をしていたが、現状で資力の回復が困難と判断したことから債権放棄の提案を行った。

#### 議案第45号

### 令和5年度一般会計補正予算(第8号)

初雁自由政令会 | 川越志政会

**問**企業版ふるさと納税寄付が432万円増額となる理由は。

**答**当初予算では寄付が見込まれていた1千万円を計上したが、令和5年12月末の実績額1432万円に合わせたため。

**問**川越運動公園陸上競技場の冷房設備改修工事について、繰越明許費を設定する理由は。

**答**令和5年度末の完成予定としていたが、電線ケーブルなどの工事資材の納品遅れにより工期内に完成しない恐れがあり、令和6年度にわたる工期が必要となったため。

**問**現在空調がない部屋への増設は想定しているか。

**答**本工事では空調機の設置がない更衣室などへの増設は想定しておらず、新たな空調機の設置については、将来的な陸上競技場の在り方を考慮した検討が必要と考える。

**問**普通交付税5億4349万1千円の増額理由について伺う。

**答**物価高への対応など新たな経済対策を盛り込んだ国の補正予算が成立し、国税収入の補正等に伴い地方交付税が増額され、普通交付税が追加交付されたためである。

**問**土地売払収入2億1273万8千円の内容について伺う。

**答**連雀町の旧保健センターと砂新田の道路事業代替地の2件の市有地売り払いが入札によって予算を上回る価格で落札されたことに加え、4件の市有地の払い下げを実施したことによるものである。

**問**減債基金に3億円を繰り戻し減額した理由を伺う。

**答**予算未計上の繰越金や年度末の事業の精算等に伴う剰余金が生じたことから、当初予算編成時の繰入金金の減額に充て、減債基金の残高を確保したためである。